

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



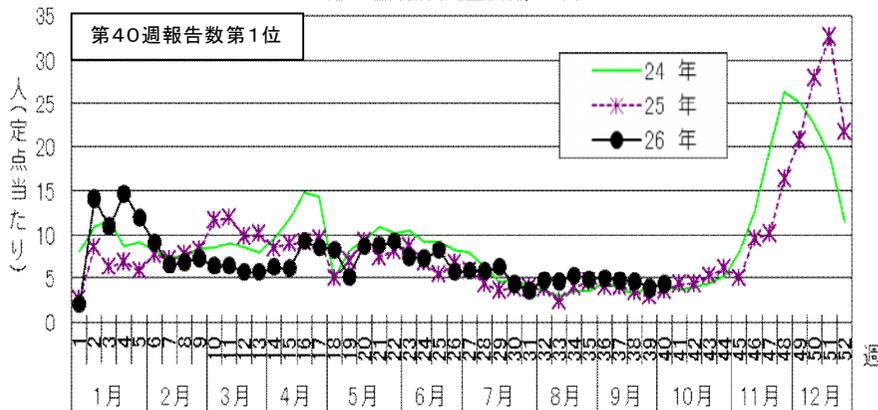
KAWASAKI CITY

平成26年9月29日（月）～平成26年10月5日（日）〔平成26年第40週〕の感染症発生状況

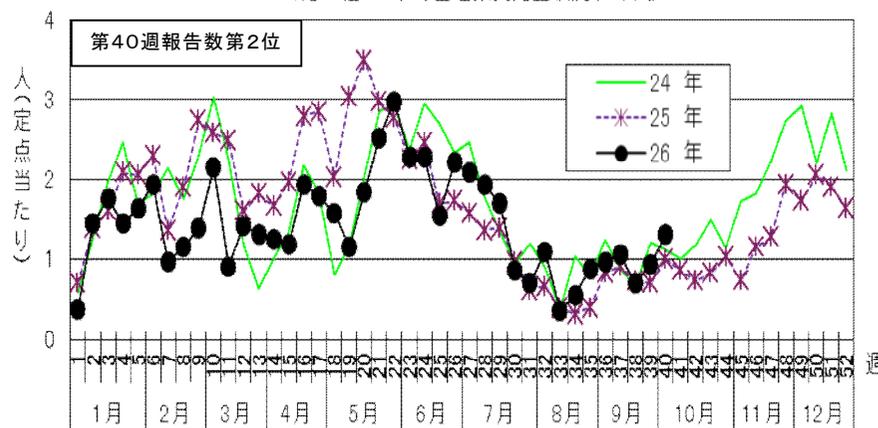
第40週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)ヘルパンギーナでした。  
 感染性胃腸炎は定点当たり4.30人と前週（4.00）から患者報告数はほぼ横ばいで、例年とほぼ同じレベルで推移しています。  
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり1.30人と前週（0.94）から患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。  
 ヘルパンギーナは定点当たり0.88人と前週（0.85）から患者報告数はほぼ横ばいですが、例年より高いレベルで推移しています。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



## 水痘と高齢者の肺炎球菌感染症が定期予防接種になりました

### 水痘（みずぼうそう）予防接種

#### 対象となる方

- 川崎市民で、接種日に1歳～3歳に至るまでの間にある方
- 川崎市民で、接種日に3歳～5歳に至るまでの間にある方（経過措置対象者）

注）経過措置対象者の接種期限は、平成27年3月31日までです。

#### 接種回数

3月以上の間隔をおいて2回（経過措置対象者は1回）  
 ※すでに水痘の予防接種を受けている場合には、公費で接種を受けられる回数が異なります。

#### 接種を受けられる場所

お近くの医療機関又は区役所保健福祉センター（保健所）地域保健福祉課にお問い合わせください。  
 ※市内約300施設の医療機関で受けることができます。

#### 自己負担金

なし



### 高齢者の肺炎球菌感染症予防接種

#### 対象となる方（次の条件を全て満たす方）

- 川崎市民の方
  - 過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方
  - 年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方、または満60～64歳で次の※に該当する方
  - ※心臓病、腎臓病、呼吸器の機能障害又はHIVによる免疫機能障害のある方（障害1級程度）
- 注）平成26年度に限り、101歳以上となる方も対象です。

#### 接種回数

定期予防接種の対象年度中に1回

#### 接種を受けられる場所

お近くの医療機関又は区役所保健福祉センター（保健所）地域保健福祉課にお問い合わせください。  
 ※市内約500施設の医療機関で受けることができます。

#### 自己負担金

4,500円（接種を受けた医療機関にお支払いください）

ただし、以下のいずれかに該当する方は接種費用が無料になります。接種を受ける前にお問い合わせください。

- ①生活保護世帯に属する方
- ②市・県民税非課税世帯（世帯全員が非課税）に属する方
- ③中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づく支援給付を受けている方